

## 文化・芸術

### 〈名画の扉〉

大川美術館コレクションから

8日から、企画展「茂田井武ーパリ青春日記」の中心に「展が開会しました。」

絵本画家として知られた茂田井武は、1930年に単身パリにやってきました。ちょうどパリは「エコール・ド・パリ」といわれた時代で、第1次、第2次世界大戦のはさまの平和を謳歌（おうか）するようになまなまな芸術が生まれました。

そこで、来館されたらまずは「序章」として、当美術館のコレクションを（田中）

### 「女の半身像」

1930年代、油彩、カンバス  
45・5センチ×38・0センチ  
（松本望・千代夫妻寄贈）

### マリー・ローランサン

（1885～1956年）



（撮影＝田中淳）